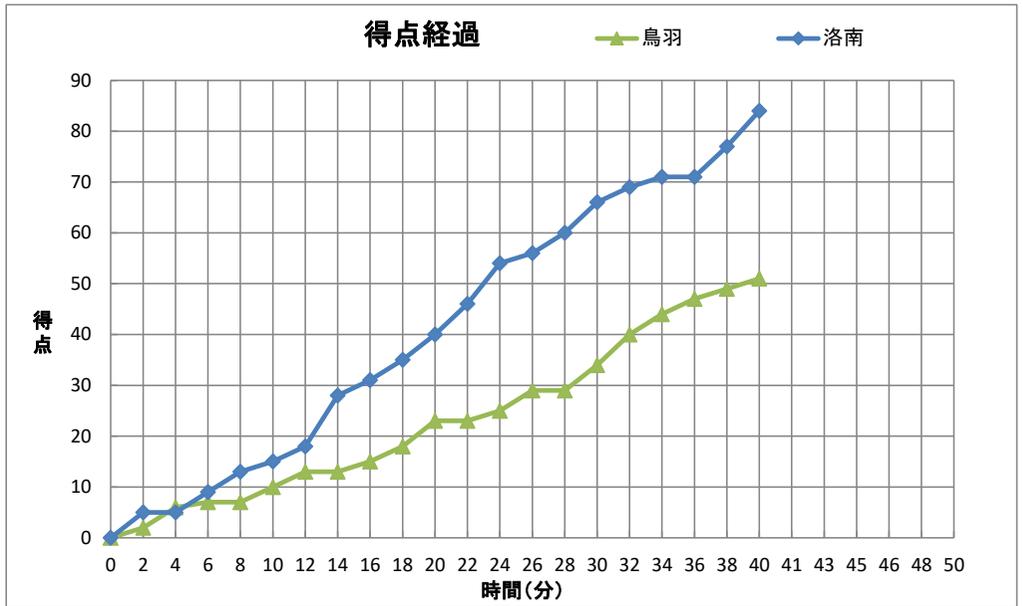




第44回京都府高等学校バスケットボール選手権大会 兼
第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会 京都府予選

個人トータル表

男子		11月3日		12:10 開始													
決勝リーグ		島津アリーナ京都		Bコート													
鳥羽	51	<table border="1"> <tr><td>10</td><td>1st</td><td>15</td></tr> <tr><td>13</td><td>2nd</td><td>25</td></tr> <tr><td>9</td><td>3rd</td><td>26</td></tr> <tr><td>19</td><td>4th</td><td>18</td></tr> </table>	10	1st	15	13	2nd	25	9	3rd	26	19	4th	18	84	◎ 洛南	
10	1st	15															
13	2nd	25															
9	3rd	26															
19	4th	18															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 2	坂本 立輝	7	1	2	0	1	4	池澤 智史	0	0	0	0	0				
10	中西 琉	2	0	1	0	0	* 5	松本 泰	25	2	8	3	2				
11	杉村 虹	10	0	5	0	1	* 6	中島 悠登	13	2	3	1	1				
13	清沢 光聖	4	0	2	0	0	* 7	佐々木 凌汰	3	0	1	1	1				
14	田村 成	0	0	0	0	0	8	田中 夢大	7	1	2	0	0				
* 21	鬼塚 彩叶	10	3	0	1	1	9	井出 巧海	12	4	0	0	1				
* 23	河内パー 瀬那	4	0	2	0	2	10	小林 祐	0	0	0	0	0				
24	西村 俊輔	0	0	0	0	0	11	菊池 瑛太	0	0	0	0	0				
* 31	中谷 優太	7	1	2	0	2	12	辻 弥斗	-	-	-	-	-				
32	國門 奏輝	0	0	0	0	1	13	神原 龍太郎	8	2	1	0	1				
34	高久 凌聖	0	0	0	0	0	* 14	中西 慶	9	1	2	2	2				
36	福嶋 大翔	0	0	0	0	0	* 15	小杉 思	0	0	0	0	2				
* 43	上田 雄介	0	0	0	0	4	16	中西 琉偉	4	0	1	2	0				
56	岸 悠惺	0	0	0	0	1	17	安川 要大	0	0	0	0	0				
89	八木 和樹	7	1	2	0	2	18	方 東昇	3	1	0	0	0				
コーチ	福嶋 一夫					0	コーチ	吉田 裕司					0				
Aコーチ	山下 龍之介						Aコーチ	河合 祥樹									
合計		51	6	16	1	15	合計		84	13	18	9	10				
主審: 赤井 正史 副審: 山下 大輔 副審: 三宅 廉二																	



CTO	1・2P		3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	7:19	12:53	26:40	:	:	:	:	:
TeamB	15:42	:	34:19	:	:	:	:	:

〔戦評〕
 ウィンターカップ京都府予選 決勝リーグ第2戦。鳥羽と洛南の対戦。
 第1Q、鳥羽は2-1-2ゾーンディフェンス、洛南はマンツーマンで試合開始。先取点は鳥羽#23のゴール下。洛南も落ちついて#5のアウトサイドで加点していく。鳥羽のゾーンをなかなか洛南も攻略できないが、鳥羽も洛南の堅い守りを前に得点が伸びずロススコアな展開が続く。徐々に洛南は激しいディフェンスから#6、#8の速攻などでリズムに乗っていく。15対10の洛南リードで第1Q終了。
 第2Q、洛南のアウトサイドシュートが入りだし、残り時間7分で点差を10点とする。鳥羽のタイムアウト後に洛南はディフェンスをゾーンにして鳥羽に反撃の隙を与えない。鳥羽がなかなか得点できない隙に洛南は#7のインサイドや#8のアウトサイドとバランスよく得点していき、点差を大きく広げる。鳥羽も#21の2本の3Pなどで食らいつくが、洛南が40対23とリードし後半へ。
 第3Q、洛南#5のバスケットカウントで点差を20点と広げ、その後も攻撃の手を緩めず残り時間6分#5のショットで点差を一気に30点と試合を決定付けにいく。鳥羽も#23がインサイドで気を吐き食らいついていく。一気に点差を広げた洛南が66対34とリードし最終Qへ。
 第4Q、鳥羽#11、#2と連続で得点をし、リズムを作っていく。洛南がゾーンを攻めあぐねている間に鳥羽は得点を伸ばして最後まであきらめない。洛南も#9が落ち着いて3Pを沈め流れを食い止める。最後まで鳥羽もあきらめないがハードで多彩なディフェンスで簡単に得点を許さなかった洛南が84対51で勝利した。